

障害者総合福祉法(仮称) 学習会

私たちの未来は? —インクルーシブ社会に向けて—

学習会趣旨

障がい者制度改革推進委員会の総合福祉部会が、2011年8月に「障害者総合福祉法(仮)の骨格提言」を発表しました。「障害者総合福祉法(仮)」とは自立支援法に変わる障害者の生活支援を権利として保障する法律です。今後、国が法案を作成し、2013年から施行されることになるわけですが、その基本の考え方が示されています。

今回の学習会では、新しい法律の下、「私たちの生活」とそれをとりまく社会がどう変わるのか?ということを基軸に、障害当事者をはじめ関連する医療、福祉、教育、行政、一般の方々からもご参加いただき、障害者総合福祉法(仮)が、より使いやすい制度になるよう、それぞれの立場からの意見を交わし、その声を国に届けられることを目的としています。

主催

自立生活センター(CIL)下関 / 〒751-0872 山口県下関市秋根南町1丁目1-5
TEL 083-263-2687 FAX 083-263-2688

共催 CIL宇部、CIL周南

日時 2012年 2月4日(土) /13時~17時 参加費 無料

参加対象

医療、福祉関係者、障害当事者、家族、行政職員、ボランティア等、興味のある方。

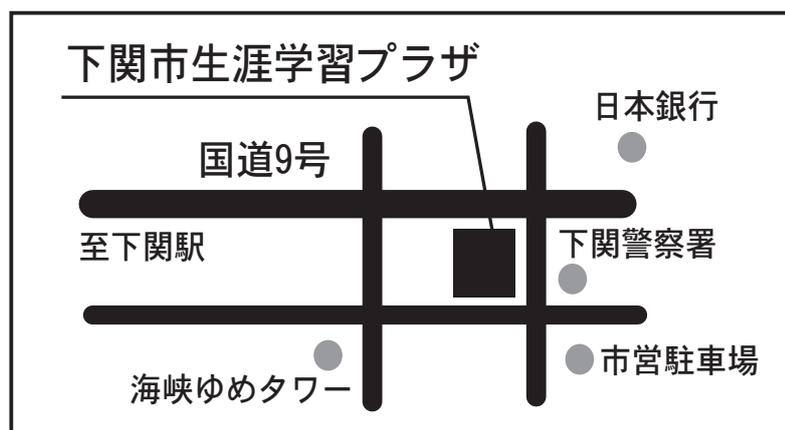
後援(依頼中)

山口県、下関市、下関市教育委員会、下関市社会福祉協議会

会場

下関市生涯学習プラザ・多目的ホール/
〒750-0016 下関市細江町3丁目1番1号
TEL 083-231-1234 FAX 083-242-6234

参加定員 300名
(参加者多数の場合は先着順とします)



時 間	プログラム	内 容
12:30	受付	
13:00	開会	
13:30～ 13:40	主催者挨拶	
13:40～ 15:30	学習会	講演「私たちの未来は？」 メインストリーム協会 佐藤聡氏
15:30～ 15:40	休憩	
15:40～ 17:00	意見交換会	自立支援法の時に感じた制度の不備を今一度確認し、障害者総合福祉法がより良い制度となるよう参加者から意見を求める。
17:00	閉会	

講師 佐藤 聡氏プロフィール

1967年新潟県生まれ。

小学3年の時に受傷(脊髄損傷)。4年間入所施設で暮らし、中学2年から普通学校へ。1987年関西学院大学社会学部入学。自立生活をしている頸椎損傷者や、青い芝の会と出会う。89年8月誰もが使えるよう駅の設備改善を求めるグループ"TRY'89"に参加。鉄道のバリアフリー化を求める。

1991年兵庫県西宮市の自立生活センター・メインストリーム協会のスタッフとなる。西宮市と介助制度交渉や公共交通機関とバリアフリー化交渉などを行う。現在、メインストリーム協会事務局長。全国自立生活センター協議会常任委員・DPI日本会議常任委員。

参加申し込み

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上平成24年1月末日までに郵送またはFAXにて申し込み下さい

個人情報

申し込みの際に得た個人や所属先の情報は学習会の運営に必要なこと以外使用致しません。

申し込み問い合わせ

自立生活センター(CIL) 下関/〒751-0872 山口県下関市秋根南町1丁目1-5
TEL 083-263-2687 FAX 083-263-2688 (担当:梶山、益本、宮野)